

研究課題名：特定集中治療室入室患者における、バンコマイシン点滴静注持続投与実施に置いての有効性、安全性の調査

所属：薬剤部

研究責任者：飛川 昭雄

研究機関：倫理委員会承認日より、学会、学会誌の公開まで

研究目的と意義

バンコマイシン点滴静注持続投与の有効性、安全性の評価を行う。

従来の間欠投与法と比較して持続投与法は、早期感染コントロールが可能か、またバンコマイシン点滴静注の代表的な副作用である急性腎障害の発症頻度を減少させることが可能かを調査する。

研究内容

- 対象となる患者さん。：集中治療科医師がバンコマイシン点滴静注用を持続投与が望ましいと判断した患者さん（主に敗血症の患者を想定）
- 利用する情報・資料：年齢、性別、身長、体重、病名、ICU入室時APACHEⅡスコア、SOFAスコア、乳酸、プロカルシトニン、血液培養結果、感染巣、体温、脈拍、呼吸数、白血球数、白血球分画、CRP、クレアチニン値
- 本研究は、横須賀市立うわまち病院集中治療室における、侵襲・介入のない前向き観察研究ある。

問合せ先：研究担当者

氏名：飛川 昭雄

住所：〒238-8567 神奈川県横須賀市上町 2-36

電話：046-823-2630 FAX:046-827-1305

受付時間 月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）